

# 株式会社東京精密

## 2021年度(2022年3月期)

### 第3四半期決算概要

2022年2月2日

2022年3月期 第3四半期決算説明会(Web開催)

当社 出席者：

代表取締役CFO 川村 浩一

経営支援室 高嶋 直樹

### ◆ 将来の事象に係わる記述に関する注意

- ▶ 本資料に記載されている情報、ならびに口頭で提供される情報は、現時点で入手可能な情報をもとに、当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいております。
- ▶ これらは、市況、競争状況、半導体業界ならびに自動車関連業界等の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。
- ▶ 従って、今後の当社の実際の業績が、本資料に記載されている情報と大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

### ◆ 表記データ・用語について

- ▶ 注記がある場合を除き、半導体製造装置セグメントを「半導体」、精密計測機器セグメントを「計測」、また親会社株主に帰属する当期純利益を「当期純利益」と記載します。
- ▶ 記載されている金額や比率の情報は、注記がある場合を除き、億円またはパーセントによる要約表示を行っております。その為、内訳の計が、合計と一致しない場合があります。

### ◆ 監査について

- ▶ 本プレゼンテーション資料は、監査法人による監査の対象外です。

# 2021年度第3四半期 連結業績



累計業績(億円)	2020年度		2021年度	
	第3四半期(累計)		第3四半期(累計)	前年同期比
受注高	747		1,452	+94%
売上高	667		934	+40%
営業利益 (営業利益率)	93 (14%)		193 (21%)	+107%
経常利益	94		196	+109%
当期純利益	69		144	+107%

四半期業績(億円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	前四半期比	前年同期比
受注高	187	210	351	423	417	468	567	+21%	+62%
売上高	211	240	216	304	289	325	320	-2%	+48%
営業利益 (営業利益率)	32 (15%)	31 (13%)	30 (14%)	62 (20%)	60 (21%)	69 (21%)	63 (20%)	-9%	+108%
経常利益	33	31	29	65	60	70	66	-6%	+124%
当期純利益	25	22	23	52	44	53	48	-9%	+111%

▶ 前年同期比 増収増益 半導体製造装置セグメントの売上増に加え、計測も回復基調

Feb. 2<sup>nd</sup>, 2022

Copyright © 2022 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729)

3

- 代表取締役 CFOの川村です。日頃大変お世話になっております。
- それでは決算概要を説明させていただきます。  
上段、2021年度第3四半期累計の業績は、受注高は1,452億円、売上高 934億円、営業利益 193億円、経常利益 196億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 144億円となり、売上は前年同期比 4割増、利益面では倍増、営業利益率は 21%となりました。
- 下段は四半期ごとの実績ですが、こちらも第3四半期売上高で5割増、利益は倍増を維持しております。
- 次にセグメント別に説明いたします。

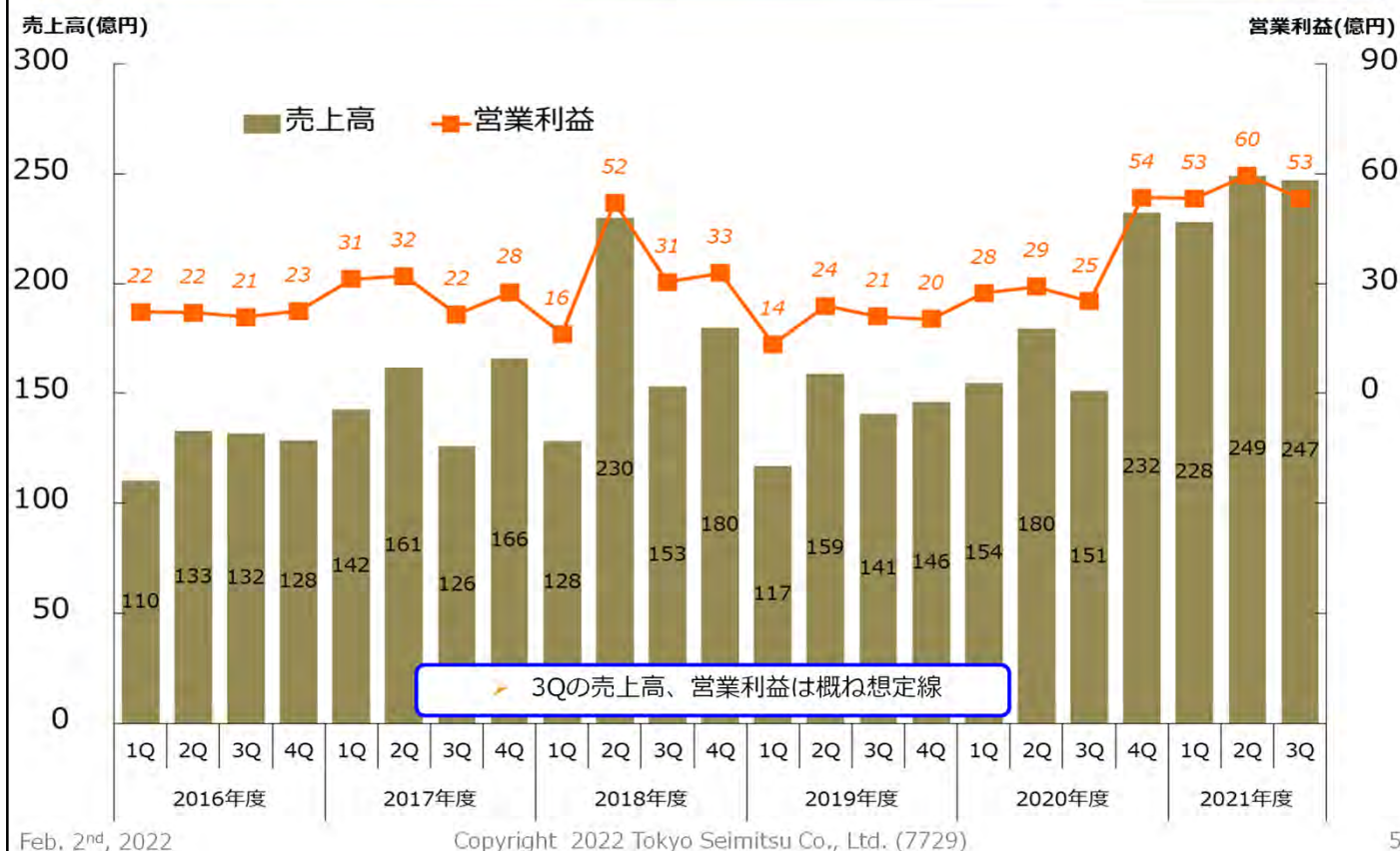
セグメント業績 (累計：億円)	2020年度		2021年度	
	第3四半期(累計)		第3四半期(累計)	前年同期比
受注高	575		1,191	+107%
売上高	485		724	+49%
営業利益 (営業利益率)	82 (17%)		166 (23%)	+103%

四半期業績(億円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	前四半期比	前年同期比
受注高	129	159	287	357	339	386	467	+21%	+63%
売上高	154	180	151	232	228	249	247	-1%	+64%
営業利益 (営業利益率)	28 (18%)	29 (16%)	25 (17%)	54 (23%)	53 (23%)	60 (24%)	53 (22%)	-11%	+111%

- ▶ 第3四半期受注は四半期ピークを更新
  - ▶ メモリ、ディスプレイドライバIC、ウェーハ製造向け需要などが増加
- ▶ 出荷・売上はほぼ想定通り

- こちらが半導体製造装置セグメントの業績です。
- 第3四半期累計の受注高は1,191億円、売上高は724億円、営業利益は166億円、累計での営業利益率は23%でした。
- 第3四半期のみの実績は 受注高 467億円、売上高247億円、営業利益53億円で営業利益率は22%となりました。売上、利益はほぼ当社想定線での着地でしたが受注は、メモリ、ディスプレイドライバ、ウェーハ製造用などの需要が増加したことで、既往ピークを更新いたしました。
- 次に四半期推移のグラフで説明いたします。

# 半導体 - 売上高, 営業利益



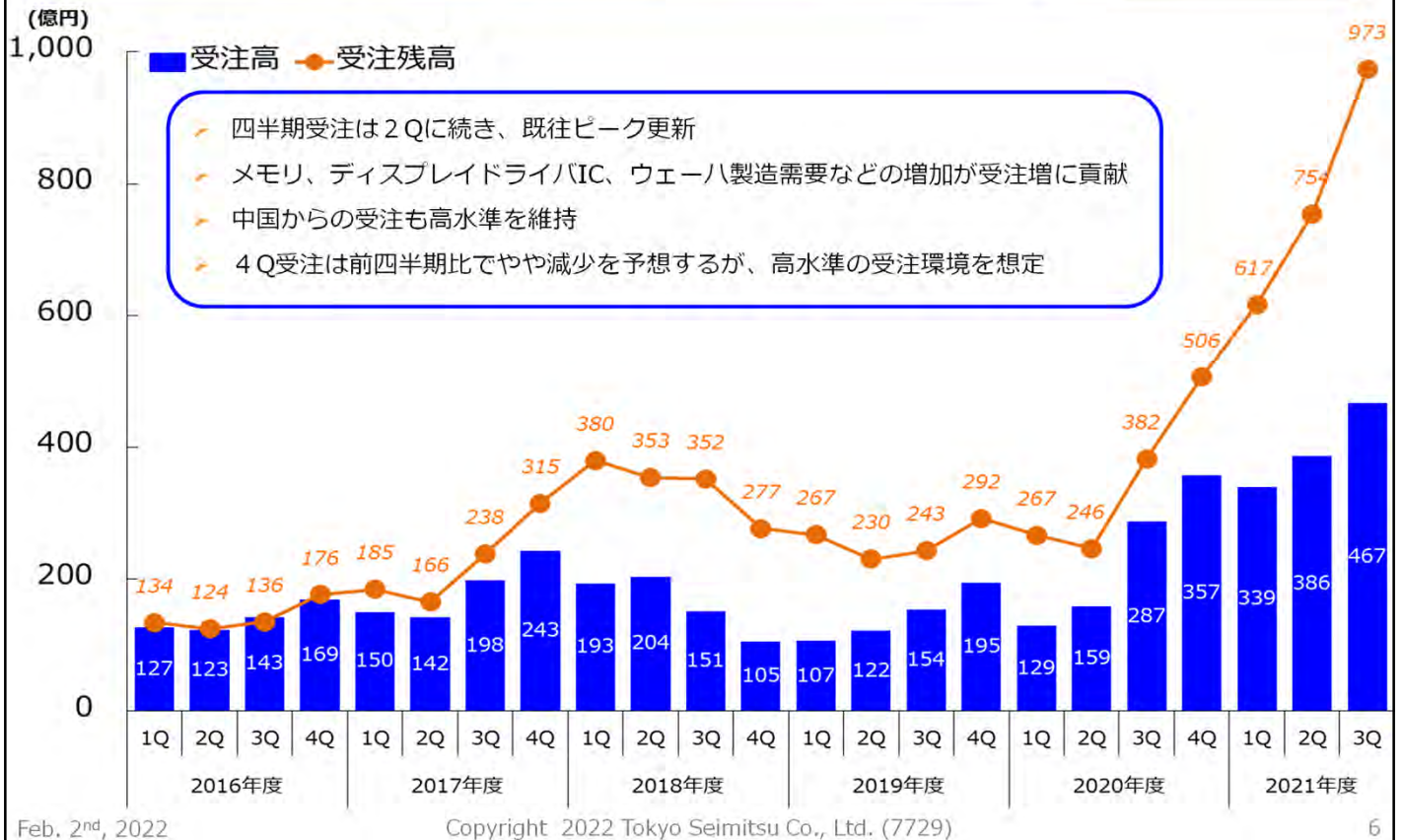
Feb. 2<sup>nd</sup>, 2022

Copyright © 2022 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729)

5

- こちらは、半導体の四半期売上高と営業利益の推移です。
- ここ4四半期連続して 売上高で200億超、営業利益で50億円超の推移となっています。第3四半期の売上高はほぼ第2四半期並みとなっておりますが、これはほぼ想定通りで、第4四半期に向け 売上の増加を見込んでいます。
- また、営業利益が前四半期比で減少しておりますが、11月の説明会で申し上げたように、部材調達コストの上昇や、外部倉庫の借用などによるコストが増加したためで、これもほぼ想定通りとなっています。

# 半導体 - 受注高, 受注残高



- こちらは、半導体の四半期受注高と受注残高のグラフです。
- 第3四半期の受注は既往ピークを再び更新しましたが、この要因は、メモリ向けやディスプレイドライバ、ウェーハ製造用 需要の受注増加によります。
- また、この上期の需要をけん引していたロジックやパワー需要も、この第3四半期に勢いが陰ることはありませんでした。また中国からの受注も 高水準を維持しました。
- この結果、受注残高も今までにない水準に達しております。

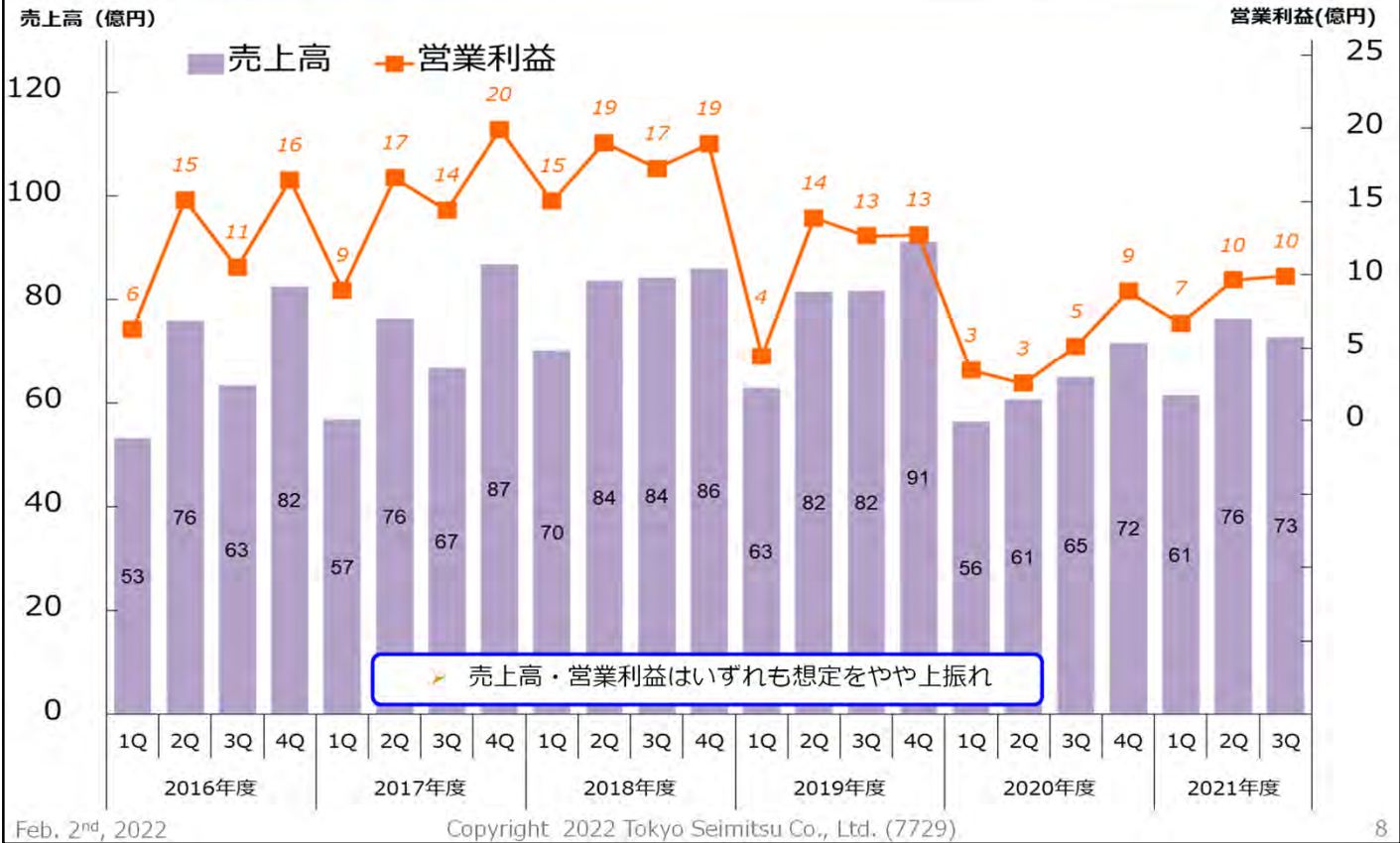
セグメント業績 (累計：億円)	2020年度		2021年度	
	第3四半期		第3四半期	前年同期比
受注高	172		261	+52%
売上高	182		210	+16%
営業利益 (営業利益率)	11 (5%)		26 (12%)	+136%

四半期業績(億円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	前四半期比	前年同期比
受注高	58	50	64	67	79	82	101	+23%	+57%
売上高	56	61	65	72	61	76	73	-5%	+12%
営業利益 (営業利益率)	3 (6%)	3 (4%)	5 (8%)	9 (12%)	7 (11%)	10 (13%)	10 (14%)	+3%	+94%

- 累計受注高はコロナ禍前(2018年度)水準まで回復
- 自動車関連需要の回復は緩やかだが、機械・機械部品関連需要が牽引

- 続いて、計測機器セグメントの業績説明です。
- 9か月累計の受注高は261億円、売上高は210億円、営業利益は26億円、第3四半期のみでは、受注高101億円、売上高73億円、営業利益10億円となりました。
- 第3四半期の売上・営業利益は想定をやや上振れる着地でしたが、受注高は想定を大幅に上振れました。  
全体として、当社の主要ユーザである自動車関連需要は、まだ戻りきっていませんが半導体製造装置を含めた、機械や機械部品関連の引き合いが受注を大きく押し上げる結果となりました。

# 計測 - 売上高, 営業利益

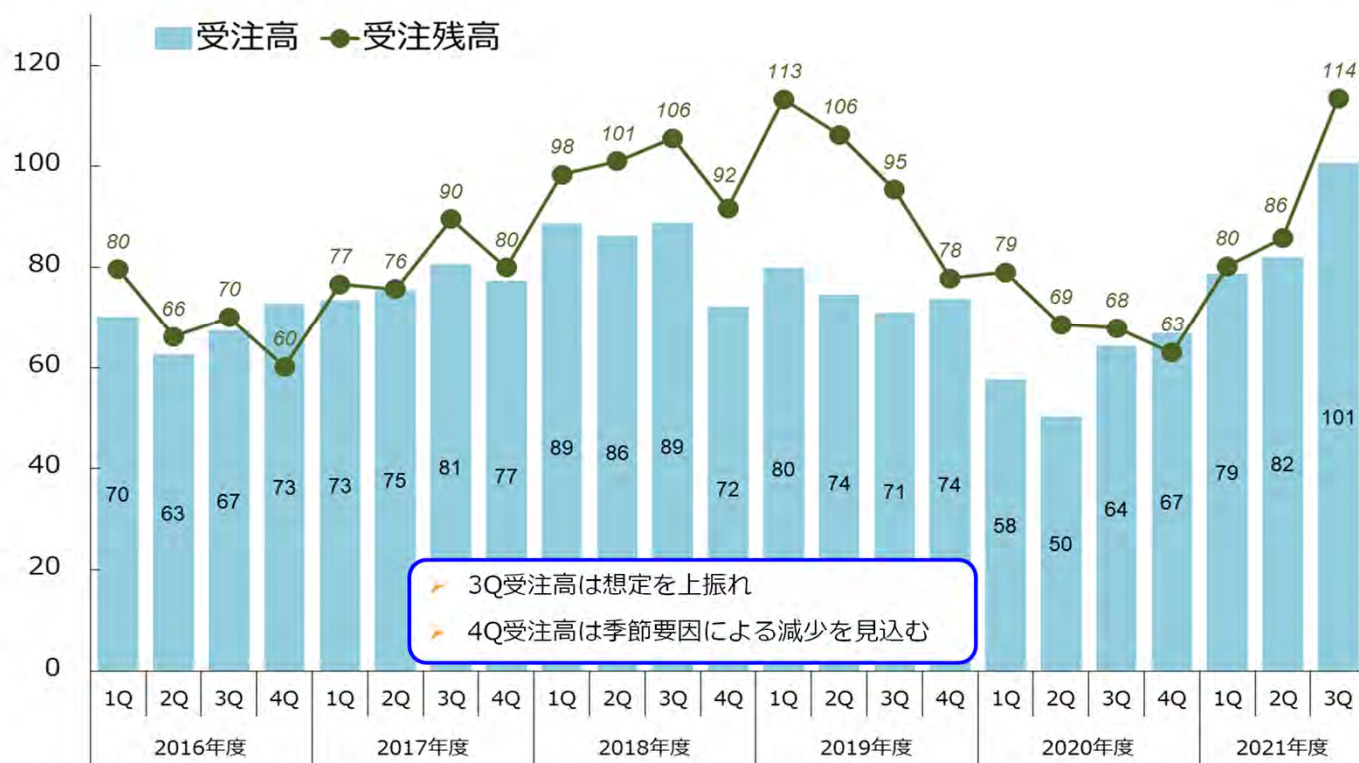


- こちらのページは、計測の四半期売上高と営業利益の推移です。
- 先ほども申し上げた通りですが、第3四半期の売上高、営業利益は想定をやや上振れしており、全体として緩やかな回復が進んでいるといったところです。



# 計測 - 受注高, 受注残高

(億円)



3Q受注高は想定を上振れ  
 4Q受注高は季節要因による減少を見込む

Feb. 2<sup>nd</sup>, 2022

Copyright © 2022 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729)

9

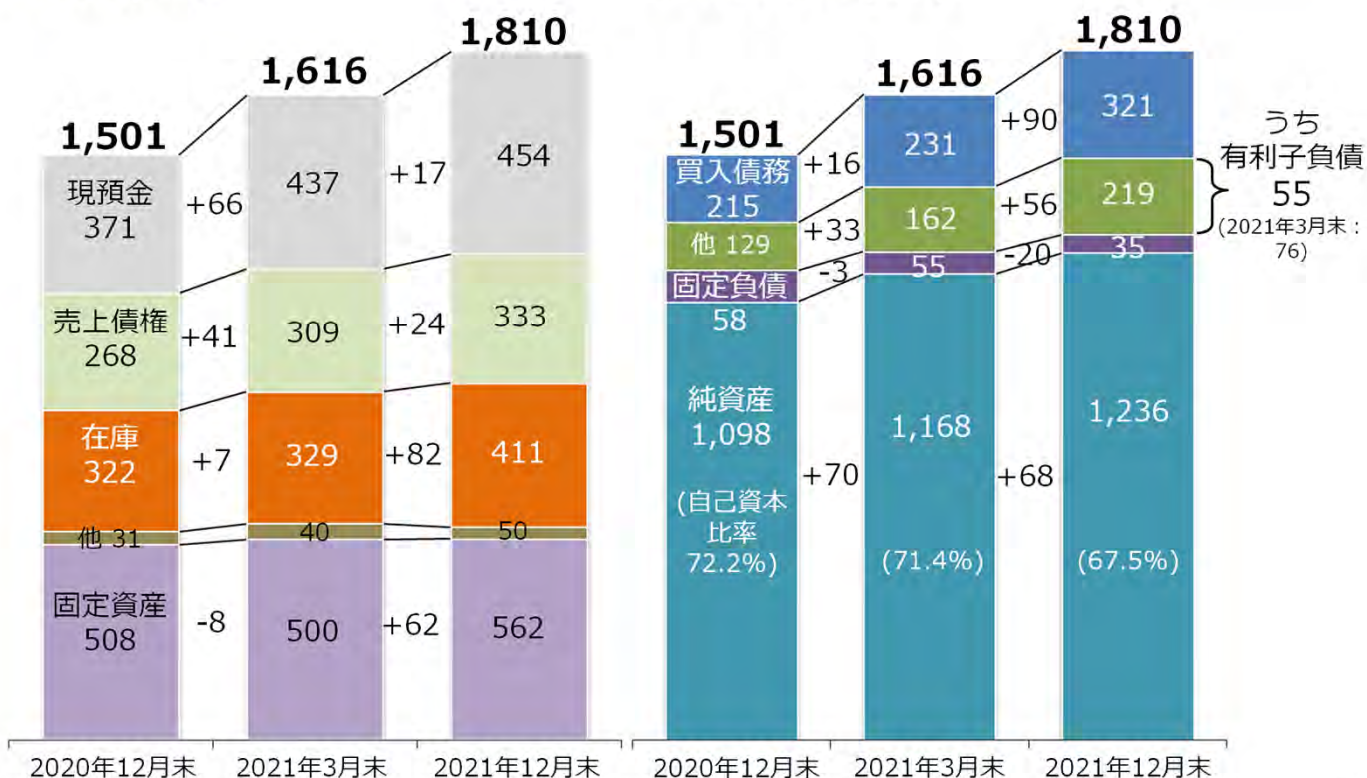
- こちらは、計測の四半期受注高と受注残高のグラフになります。
- 第3四半期の受注は、先ほど申し上げた通り、機械や機械部品などの需要が想定を大幅に上回る受注高につながったと考えております。
- この結果、受注残高は、好況だった2018年度の水準に戻りましたので、この第4四半期以降、売上や営業利益の面でも回復を期待しております。

# 貸借対照表



資産の部(億円)

負債・純資産の部(億円)



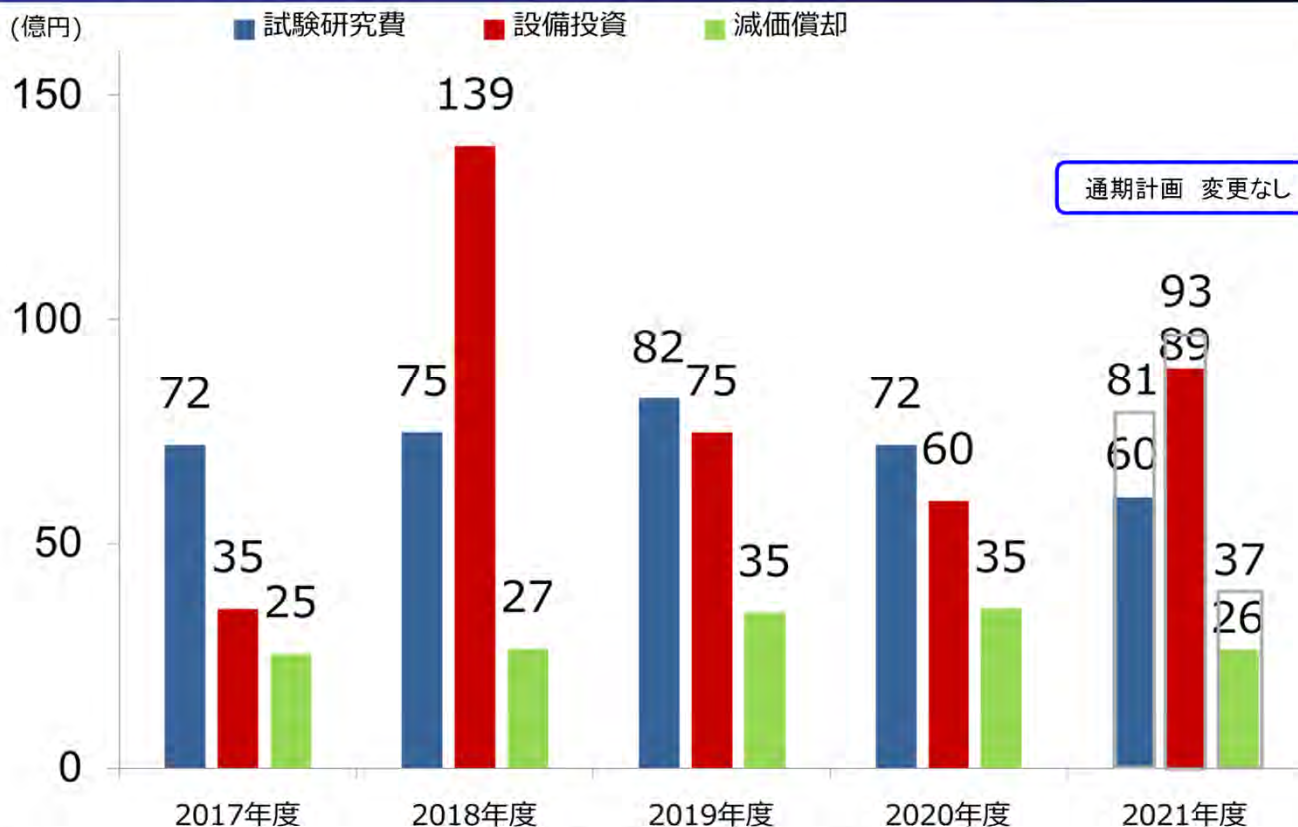
Feb. 2<sup>nd</sup>, 2022

Copyright © 2022 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729)

10

- こちらはバランスシートの説明になります。
- 2021年12月末の総資産は、3月末比 194億円の増加で、1,810億円となりました。  
左の資産の部では、流動資産は、売上増に伴う、売上債権、現預金の増加のほか、今後の出荷を踏まえ在庫が増加しました。  
固定資産では新設工場に関する土地や、建設仮勘定の計上があり増加しました。
- 負債・純資産では、売上の増加に伴い買掛金の増加などにより、流動負債が増加しました。  
この結果、12月末の自己資本比率は 67.5%となりました。  
なお、有利子負債残高は、55億円です。

# 試験研究費, 設備投資, 減価償却



Feb. 2nd, 2022

Copyright © 2022 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729)

11

- 試験研究費、設備投資、減価償却の実績と今期計画はご覧の通りです。
- 試験研究費は、第3四半期までほぼラップを刻んでおり、通期計画にも変更はございません。
- 設備投資は、この第3四半期に大きく増加しました。  
これはバランスシートのところでも触れましたが、新工場建設に伴う土地代、ならびに建設費の一部支払により建設仮勘定を計上したことによります。  
これに関する次の支出は来年度以降となり、通期計画は据え置いています。
- 減価償却も、第3四半期まで概ねラップを刻んでおり、通期計画に変更はございません。

# 2021年度 業績予想



連結業績 (億円)	2020年度		2021年度	
		通期	通期予	前期比
売上高		971	1,280	+32%
営業利益 (営業利益率)		156 (16%)	265 (21%)	+70%
経常利益		159	265	+67%
当期純利益		122	193	+59%
1株配当		104円	168円	+64円

## セグメント別業績予想

(半導体)	受注高	932		
	売上高	717	1,000	+39%
(計測)	受注高	239		
	売上高	254	280	+10%

2021年11月2日に公表した通期業績予想・配当予想 修正なし

- 最後になりますが、2021年度の通期業績予想は、足許の業況などを総合的に勘案し従来予想を据え置いております。  
配当予想にも変更はございません。
- 私からの説明は以上となります。ありがとうございました。

## ◆ 質疑応答



サステナビリティ情報：



<https://www.accretech.jp/sustainability/index.html>

IR情報：



<https://ir.accretech.jp/ja/index.html>

# 補足資料

# セグメント別業績推移



(百万円)	会計期間				四半期							
	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3Q期 累計	2021年3月期				2022年3月期			
					1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注高	半導体	65,335	57,709	93,181	119,115	12,903	15,932	28,683	35,662	33,853	38,596	46,665
	計測	33,573	29,866	23,878	26,094	5,754	5,022	6,420	6,681	7,858	8,184	10,051
	合計	98,909	87,576	117,060	145,209	18,657	20,955	35,103	42,344	41,711	46,781	56,716
受注残高	半導体	27,670	29,182	50,619	97,334	26,653	24,610	38,188	50,619	61,676	75,375	97,334
	計測	9,165	7,782	6,301	11,350	7,898	6,855	6,783	6,301	8,018	8,573	11,350
	合計	36,836	36,965	56,920	108,684	34,552	31,465	44,971	56,920	69,694	83,949	108,684
売上高	半導体	69,117	56,198	71,745	72,400	15,432	17,975	15,106	23,231	22,796	24,897	24,707
	計測	32,403	31,728	25,359	21,045	5,638	6,066	6,491	7,163	6,141	7,629	7,274
	合計	101,520	87,927	97,105	93,445	21,070	24,041	21,597	30,395	28,937	32,526	31,981
営業利益	半導体	13,195	7,915	13,565	16,629	2,832	2,850	2,525	5,358	5,328	5,967	5,334
	計測	7,025	4,366	1,996	2,623	344	255	510	886	666	965	991
	合計	20,221	12,282	15,562	19,252	3,176	3,105	3,035	6,245	5,995	6,932	6,325
営業利益率	半導体	19.1%	14.1%	18.9%	23.0%	18.4%	15.9%	16.7%	23.1%	23.4%	24.0%	21.6%
	計測	21.7%	13.8%	7.9%	12.5%	6.1%	4.2%	7.9%	12.4%	10.9%	12.7%	13.6%
	合計	19.9%	14.0%	16.0%	20.6%	15.1%	12.9%	14.1%	20.5%	20.7%	21.3%	19.8%



# 損益計算書



(百万円)	会計期間				四半期							
	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3Q期 累計	2021年3月期				2022年3月期			
					1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	101,520	87,927	97,105	93,445	21,070	24,041	21,597	30,395	28,937	32,526	31,981	
売上原価	60,430	53,452	60,190	56,586	12,863	15,433	13,504	18,389	17,484	19,273	19,828	
売上総利益	41,090	34,474	36,914	36,859	8,207	8,608	8,093	12,005	11,453	13,253	12,153	
販売費および一般管理費	20,869	22,192	21,351	17,606	5,030	5,502	5,057	5,760	5,457	6,320	5,828	
営業利益	20,221	12,282	15,562	19,252	3,176	3,105	3,035	6,245	5,995	6,932	6,324	
営業外収益	688	255	540	377	194	118	106	214	135	66	270	
営業外費用	104	177	235	60	25	153	205	-55	110	27	17	
経常利益	20,805	12,360	15,867	19,569	3,345	3,070	2,936	6,515	6,019	6,971	6,577	
特別利益	58	57	1,354	13	6	-	149	1,198	13	-	-	
特別損失	419	1,712	1,074	-	-	293	108	672	-	-	-	
税引前利益	20,443	10,705	16,147	19,582	3,351	2,776	2,977	7,041	6,033	6,971	6,577	
法人税等合計	5,719	3,598	3,978	5,147	886	573	712	1,806	1,664	1,702	1,780	
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,665	7,156	12,175	14,384	2,470	2,207	2,264	5,232	4,352	5,255	4,776	
1株当たり当期純利益(円)	352.92	171.89	293.83	351.95	59.30	52.98	54.73	127.55	105.98	128.42	117.57	
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益(円)	350.23	170.72	291.43	348.58	-	-	-	-	-	-	-	

# 貸借対照表



(百万円)	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (3Q末)
現金及び預金	41,518	34,640	43,657	45,350
流動資産				
売上債権※1	36,146	29,633	30,946	33,340
在庫	29,995	30,152	32,886	41,121
その他	2,434	3,345	4,025	5,015
合計	110,094	97,771	111,516	124,827
固定資産合計	47,478	48,777	50,039	56,198
総資産	157,573	146,549	161,556	181,025
流動負債				
買入債務※2	26,328	16,895	23,062	32,079
その他	14,620	12,121	16,233	21,875
合計	40,948	29,017	39,296	53,955
固定負債合計	9,220	7,857	5,482	3,454
負債合計	50,169	36,874	44,778	57,409
純資産合計	107,403	109,674	116,777	123,616
負債・純資産合計	157,573	146,549	161,556	181,025
有利子負債合計	11,415	9,641	7,581	5,515
自己資本比率	67.3%	73.9%	71.4%	67.5%
自己資本利益率(ROE)	14.4%	6.7%	10.9%	-

※1: 電子記録債権、契約資産を含む    ※2: 電子記録債務を含む

# 各種費用, キャッシュフロー



(百万円)	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (3Q累計)
試験研究費	7,469	8,234	7,193	6,033
設備投資	13,872	7,477	5,950	8,929
減価償却費(のれん除く)	2,655	3,450	3,516	2,608

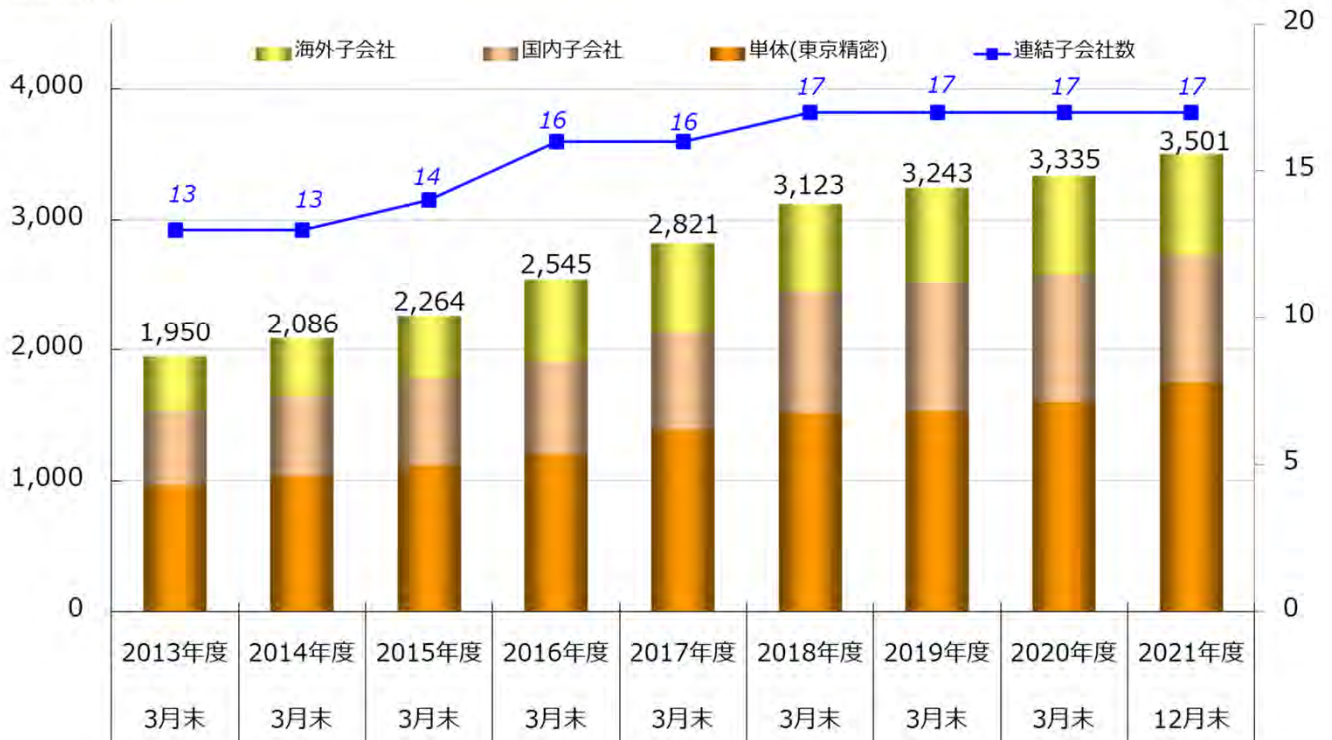
(百万円)	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (上期)
営業活動によるキャッシュフロー	12,932	5,965	22,062	14,627
投資活動によるキャッシュフロー	-13,952	-6,116	-5,191	-1,825
フリーキャッシュフロー	-1,020	-150	16,871	12,802
財務活動によるキャッシュフロー	5,443	-6,375	-8,282	-5,979
現金及び現金同等物に係る 換算差額等	-223	-159	429	308
現金及び現金同等物の期末残高	41,290	34,605	43,624	50,755

# 従業員数推移



従業員数(人)

連結子会社数



注) 上記従業員は、正社員と期末時点の臨時従業員の単純合算